

形式的なゼロエネでもなく、見かけの省エネでもなく
本当に実質的な省エネ快適住宅をつくる技術セミナー

関東の高断熱住宅



室蘭工業大学 名誉教授
(社)新住協代表理事

1985年在来木造住宅の
高断熱技法を発表。以後
断熱耐震同時改修「燃費
半分で暮らす家」(Q1.0
住宅)技法を開発。全国
700社の新住協会員を技
術指導している。

鎌田 紀彦



(有)西方設計 代表 西方 里見

1951年秋田県能代市生
れ。1975年室蘭工業大学
卒。能代市在住。建築家
2008年「サスティナブル
住宅省」国土交通大臣
賞はじめ受賞多数

— 関連資材機器紹介展 —

- 断熱気密関連部品 ●最新熱交換換気
- 開口部 断熱窓/玄関 他 約10社予定

プログラム(予定)

- 10:00 ■講師 鎌田紀彦
テーマ 「燃費半分で暮らす家」
- 1.高断熱住宅の原理原則
 - 2.熱計算プログラムQPEx ※注1 裏面
 - 3.Q1.0住宅の設計手法 ※注2 裏面
断熱・開口部他仕様
 - 4.厚い断熱 壁200mmの技法
 - 5.他
- 12:00 ~昼休み~ 資材機器紹介展(8~10社)
- 13:15 ■講師 西方里見
テーマ 私の設計手法 関東の事例
①大宮の家(埼玉)
②祐天寺の家(東京)
③保土ヶ谷の家(神奈川)
- 15:15 ■講師 鎌田紀彦
テーマ QPExを使った冷房エネルギー
の計算と冷房手法
- 16:45 ■終了(予定)

8月4日(木) 10時~17時 つくば研究支援センター

〒305-0047 茨城県つくば市千現2-1-6 TEL:029-858-6000

8/4
(木)

■受講料3000円/1名

地図裏面 定員90名 ■申込み 裏面

茨城県
つくば市

【お問い合わせ・お申し込み】

022-796-7501

<FAX> 022-796-7502

<メール> npo.shinjukyo@gmail.com

主催

一般社団法人 新住協
(新木造住宅技術研究協議会)

後援 硝子繊維協会

〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目1-8

<電話> 022-796-7501

<メール> npo.shinjukyo@gmail.com



関連資料の販売も予定して
います。



詳しくはHP 新住協 検索

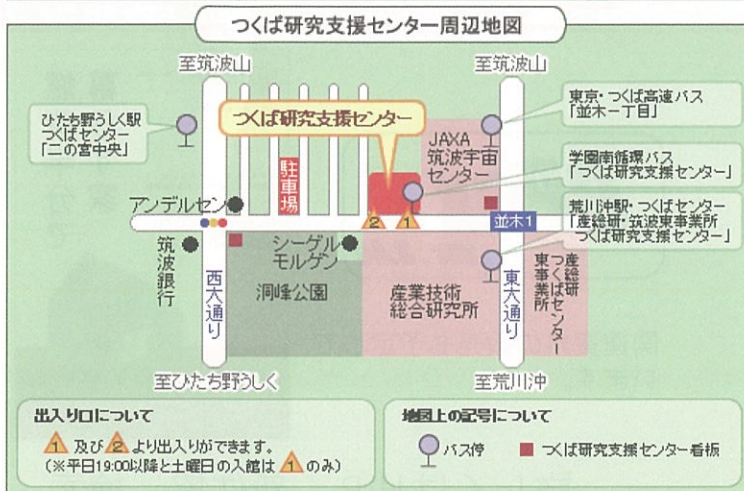
8月4日(木) 高断熱住宅技術セミナー参加申込書

FAX 022-796-7502 または ✉ npo.shinjukyo@gmail.com まで

会社名	
参加者名1	
参加者名2	
参加者名3	
FAX	
MAIL	
連絡先(携帯)	

※申込書受領後、受領兼請求書をお送りいたします
 ※申込締切：7/31 但し、定員到達時、締切ことがあります

◆◆◆ 会場アクセス ◆◆◆



■※注1 熱計算プログラムOPEX

新住協が開発した熱計算プログラム。次世代省エネ基準に対応しゼロエネ他諸申請計算に使える。住宅性能・気象データに基づいて、個々の住宅の冷暖房エネルギーが計算できる。

一般販売価格 50000円

セミナー受講者 当日限り優遇価格あり

■※注2 Q1.0住宅(キューワン)

住宅性能を次世代省エネ基準で建設したと仮定した場合と比較して50%以上の暖房エネルギーを削減する省エネ住宅。OPEXで一戸ずつ個別に計算する。削減率によってレベル1~4の段階がある。新住協会員全体で数千棟の建設実績がある。

◇常磐自動車道利用

常磐自動車道桜土浦ICから10分。



◇つくばエクスプレス利用

TX秋葉原駅から最速45分、「つくば駅」下車
 ひたち野うしく駅行きバスに乗り換え6分、「二の宮中央」下車、徒歩約10分
 荒川沖駅行きバスに乗り換え7分、「産総研・筑波東事業所 つくば研究支援センター」下車、徒歩約10分

◇JR常磐線利用

JR上野駅から常磐線60分
 「ひたち野うしく駅」下車
 つくばセンター方面行きバスに乗り換え15分、「二の宮中央」下車、徒歩約10分